

平成 25 年 8 月 26 日

「ご意見箱」便

「ご意見箱」の設置以来、皆さまからは数々のご意見をいただきしております。

お寄せいただいたご意見のうち、一部でございますが、次のとおり回答させていただきます。

(ご意見)

病室内のトイレに「音姫」をつけてほしいと思いました。

(回答)

申し訳ありませんが、水を流してご利用いただけたらと考えます。

(ご意見)

食事ですが味が濃いすぎる物と全然味がない物とのギャップがありすぎです。

メニューも食材が似たり寄ったりの時が多数ありすぎ。バランスの良いメニューにしてほしいです。

(回答)

入院食についてのご意見ありがとうございました。味付けにばらつきがないよう今後とも調理に留意して参ります。また、季節の食材も取り入れたバラエティに富んだ食事の提供ができますよう、今後も取り組んで参りたいと思います。

(ご意見)

子供が小児科病棟に入院している時に感じたことですが、食事が子供向けではなかった。それに、味付けも子供用にしたら濃すぎ！子供は大人と違って味覚が敏感だから、もう少し薄味でいいと思った。月齢に合わせて食材をきざみ食とかにしてもらえると親としては助かる。こちらで細かくしようとしても固いものとかがあるから…。1才や2才の子供がご飯180gや200gも食べないのも分かるはずですが…。分量も大人目線ではなく、子供目線でお願いします。ブロッコリーや茹で野菜の時は、ドレッシングとかマヨネーズをつけるのはダメなのですか？

(回答)

当院では小児向けの食事として1～2才児食、3～5才児食、6～8才児食、9～11才児食、12才以上食の5種類を用意しており、それぞれ日本人の食事摂取基準に準じた栄養量の食事を提供いたしております。味付け、固さについてお召し上がりにくい食事があったようで申し訳ございませんでした。1～2才児食では一口大サイズでの提供となっておりますが、きざみ食、みじん食での対応もできますので、お召し上がりにくい場合はお気軽にお申し出ください。

1～2才児食のご飯量は1食100gを基準としております。ただし、予約外入院の場合は食事準備の都合上、入院時は成人常食（ご飯180

g) となることもありますので、予めご了承ください。お一人でも多くのお子様に喜んで召し上がっていただける食事を提供できますよう、今後も工夫・検討を重ねて参ります。

(ご意見)

・本日は、何人の方が 5 診の前で待つのはおかしいと初診受付に戻って来られました。再診だからそのまま整形の前で待てばよいのでは?と。5 診は戸が閉まっているので声がかけにくい。A カウンターの様にオープンでないので。耳鼻科受診の患者さんから、5 診の前で待つのに内科や初診の人の順番に入るので、5 診前で待つ時間が長い。

(回答)

患者情報の聞き取り場所を、こちらの都合で変更したことについての説明及び周知が不十分だったことについて、ご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。患者さんのプライバシーの保護、誤認防止の観点から場所を移動しました。対応については、職員間での連携を密にしていきご迷惑をかけないようにしていきます。ご指摘ありがとうございました。

(ご意見)

食事時間は出来上がる時間により前後するのは当たり前ですが、片付けもそれに応じて少し時間をずらしてもらえばと思ったことが数回ありました。「また来ます」と言われますが、何となくあわただしく感じて…これはささいなことですが。

(回答)

お食事の時間にあわただしい思いをさせてしまい申し訳ございませんでした。通常は下膳の時間は患者さんのお食事の進み具合を考えながら、30～40分後を目安に個別対応していくよう指導しています。今後は患者さんにこのような思いをさせなくてすむように教育・指導していきます。ご指摘ありがとうございました。

(ご意見)

家人が入院しております。リハビリ中にお見舞いの方がリハビリに来られて「恥ずかしく少し困った」と言っております。なぜリハビリ中に来られたのかと聞くと、1階玄関受付の所で名前を言うと「その方はリハビリをしている方なので今リハビリ中か聞いてみます」と言われて「リハビリ中なので案内します」と案内されたとの事。

①患者の治療時間にお見舞いの方の案内をすること。

②公の場所で個人の情報を伝えること。

リハビリをしている入院患者は病棟ではなくリハビリで面会してもらうよう指示されているのか？患者の治療の場を公開してお見舞いを容認している病院の姿勢と、職員が麻痺されているのではありませんか。改めて思いある対応を考えて欲しいです。

(回答)

この度はリハビリ中にお見舞いの方をご案内してしまい、申し訳ございません。今後、このようなことが無いように、患者さんの立場に立って配慮するよう徹底いたします。

以上

現在、検討中の事柄については、関係部署により調整を行っています。

担当：患者及び利用者サービス向上推進委員会